

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	KDD I 株式会社					
代表者名	氏名	高橋 誠	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	東京都千代田区飯田橋3-10-10 ガーデンエアータワー					
主たる事業の分類	大分類	G 情報通信業				
	中分類	37 通信業				
主たる事業の概要	電気通信サービス					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	5,465	9,072	5,752	6,086	4,882
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	9,710	15,994	10,219	10,814	8,675
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	0		0	0	0
自動車の台数	台	10		10	10	10
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	38				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度	計画期間	2020 年度～	2022 年度
報告対象年度	2022	年度			

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	公表方法：窓口で閲覧 閲覧場所：公表担当部署 KDD I 株式会社 サステナビリティ企画部 閲覧時間：10：00～16：30 連絡先：03-6678-0720
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

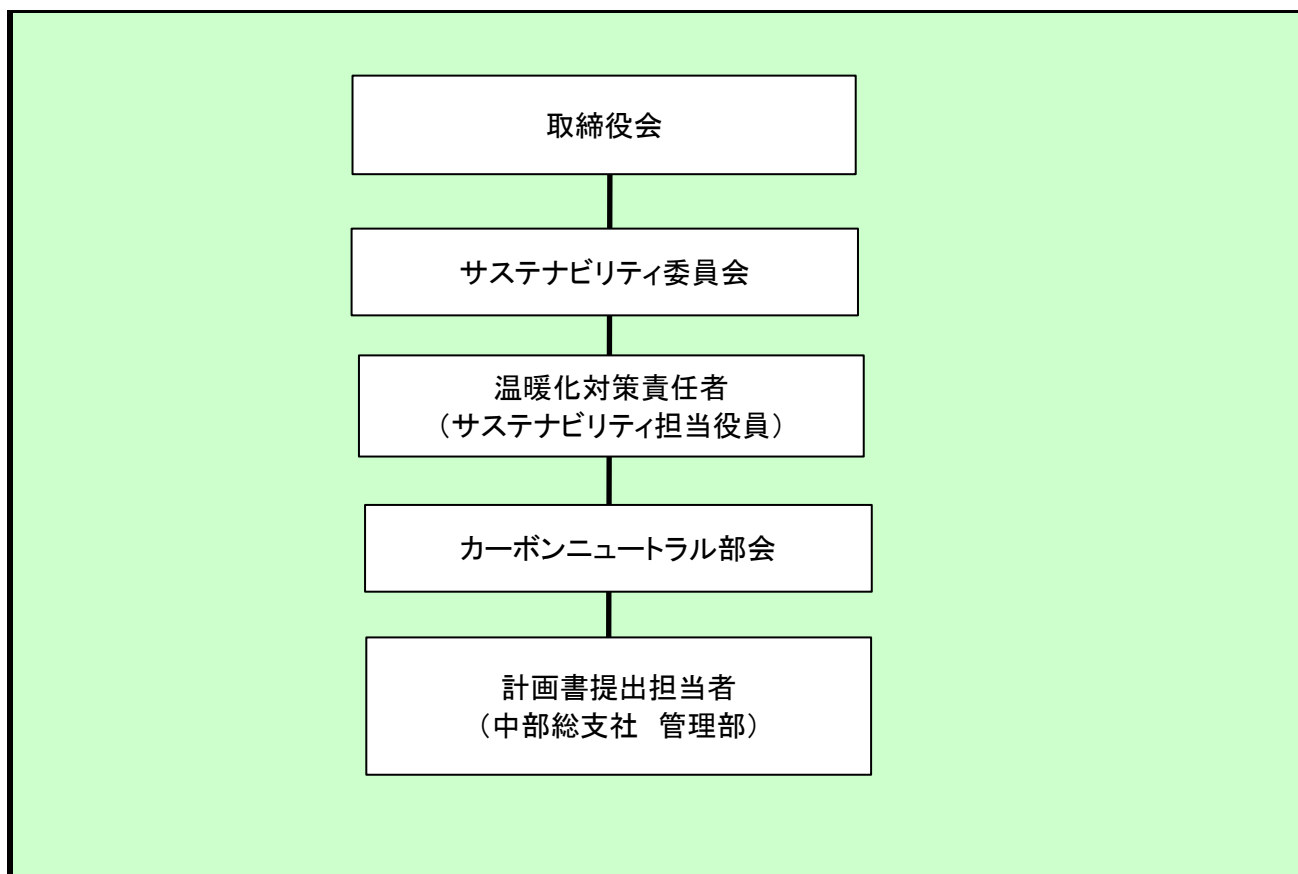
#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

当社の事業活動が地球環境に及ぼす影響を定量的に評価し、環境保全活動の効果的な仕組み作りと継続的な改善に努めます。具体的には、以下のとおりとします。

- (1) 省エネルギー、省資源、廃棄物削減等の環境問題を継続的に改善するために必要な環境マネジメントシステムの構築と運営
- (2) 環境関連法規、条例等の規則、及び要求事項の遵守  
特に、地球温暖化防止の観点から利用電力の再生可能エネルギーへの切替えなど、温室効果ガスの排出削減に向けた施策の推進

以上

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

会議体名：サステナビリティ委員会、カーボンニュートラル部会  
開催頻度：原則半期に1度以上

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	9,710	t-CO <sub>2</sub>	KDDI単体売上高	4.07	単位	兆円
2019年度	調整後排出量	9,710	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	2,385.24	t-CO <sub>2</sub> /	兆円
目標年度	目標排出量	15,994	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	2,313.68	t-CO <sub>2</sub> /	兆円
2022年度	目標削減率	-64.72	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	弊社では、現在提供している4Gサービスの強化及び新たなサービス(5G)の拡大に伴う設備増強に対して、KDDIグリーン調達ガイドラインに沿った省エネ設備の導入を図り、温室効果ガスの排出抑制を目指します。また3Gサービス停止による温室効果ガスの削減を見込んでいます。この活動を通じて削減目標率は、従来と同様に毎年原単位で1%削減を計画します。(対象：中部電力直請求)						
第一年度	排出量	10,219	t-CO <sub>2</sub>	KDDI単体売上高	4.06	単位	兆円
	削減率	-5.25	%	原単位	2,515.29	t-CO <sub>2</sub> /	兆円
2020年度	調整後排出量	10,219	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-5.46	%	
	削減率	-5.25	%				
排出量等の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>工場N01：基地局は局数が(2020/3_1,715か所→2021/3_1811か所で前年比5.6%増に伴い電力使用量が5.2%増加となった。</li> <li>工場N02：長野センターは通信設備増設により前年比6.1%増となった。</li> <li>工場N03：中部第3支店は4月～8月の空調利用量減により前年比2.5%減となった。</li> </ul>						
第二年度	排出量	10,814	t-CO <sub>2</sub>	KDDI単体売上高	4.04	単位	兆円
	削減率	-11.37	%	原単位	2,678.71	t-CO <sub>2</sub> /	兆円
2021年度	調整後排出量	10,814	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-12.31	%	
	削減率	-11.37	%				
排出量等の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>工場N01：基地局は局数が(2021/3_1,811か所→2022/3_1,864か所で前年比2.9%増に伴い電力使用量が6.2%増加となった。</li> <li>工場N02：長野センターは空調利用量減により前年比0.6%減となった。</li> <li>工場N03：長野事務所の空調利用量増により前年比15.8%増となった。</li> </ul>						
第三年度	排出量	8,675	t-CO <sub>2</sub>	KDDI単体売上高	4.04	単位	兆円
	削減率	10.65	t-CO <sub>2</sub>	原単位	2,147.28	t-CO <sub>2</sub> /	兆円
2022年度	調整後排出量	8,675	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	9.97	%	
	削減率	10.65	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>□電気使用量が全体で前年比19.8%の削減となる。</li> <li>工場N01：基地局の局数が(2022/3_1,864か所→2023/3_1,862か所で前年比0.1%減に対し、電力使用量は21.2%の削減となる。(3G電波の停波による電気使用量減少)</li> <li>工場N02：長野センターは空調利用量増により前年比4.4%増となった。</li> <li>工場N03：長野事務所の空調利用量増により前年比2.6%増となった。</li> </ul>						

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	38	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	その他	5 G) 他社との共同基地局利用	2020			
2	エネ起	その他	5 G) 既ロケーションの活用	2020			
3	エネ起	その他	3 G) 基地局の停波	2021	2500	2022	2165
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	1,717	9,710	1,813	10,219	1,866	10,814	1,864	8,675
合計	1,717	9,710	1,813	10,219	1,866	10,814	1,864	8,675

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	0	0	0	0
自動車総数	10	10	10	10
次世代車導入割合				

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	郊外への業務には公共交通機関を利用することを実施
自転車の利用促進	近距離居住者は徒歩・自転車の通勤を実施
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	東京や大阪近郊の一部店舗で、一台のトラックが複数のショップを定期巡回する「ルート便」を導入。一人のドライバーが集荷から配送まで一貫して行うため、車両の工数が減りCO2排出量の削減にもつながっています。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2005
	名称	ISO14001	
<input checked="" type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		2021
<input checked="" type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		2022
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		2021
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	「KDDI Green Partners Fund」を設立し、スタートアップ企業を支援。		2021

1.5 自由記載欄

「KDDI Sustainable Action」を2020年に策定し、再生可能エネルギーへのシフトを強力に進め、2050年までにCO2排出量実質ゼロを目標に設定し地球環境の保全に積極的に取り組んでおりましたが、さらに取り組みを加速させるため、「KDDI GREEN PLAN 2030」を2022年4月に策定し、KDDI単体として「気候変動対策」「循環型社会の形成」「生物多様性保全」を3つの重点課題として推進しております。特に「気候変動対策」では、2030年度までにCO2排出量実質ゼロの実現に向け取り組みを推進しております。